特集

この夏の王者は誰だー。

まさき町夏祭りを開催

町の夏の風物詩、「まさき町夏祭り」は8月3日、塩屋海岸と松前公園で行われ、猛暑の中たくさんの人でにぎわいました。夏祭りのメインイベントといえば、塩屋海岸で行う「はんぎり競漕H―1グランプリ」。これは、「はんぎり」と呼ばれるおけに乗り、道具を使わず体の上下運動だけで前に進むスピードを競う競技です。子どもから大人までたくさんの人が参加し、松前町にしかないダイナミックな競技を楽しんでいました。

夕方になると会場は松前公園へ―。色とりどりの衣装に身を包んだ参加者たちが、息を合わせて踊る「まさき音頭」やレーモンド松屋さんのコンサートで、参加した皆さんは最後まで大いに盛り上がり、夏の夜を満喫していました。

令和最初の王者は誰だ―。

出場する人も応援する人も一体となって盛り上がった「まさき町夏祭り」―。見事優勝を勝ち取り、令和最初の王者に君臨したのは誰だったのでしょうか。4ページから、それぞれの結果と優勝者のコメントを紹介します。

1_ 前日に行われた前夜祭。出演者が歌やダンスで会場を盛り上げる
2_ 開会式。岡本大会長のあいさつ
3_ いざ決戦の海へ　4_ あと少し。手を伸ばしてゴール　5_「行けー！頑張れー！」　6_「やったー！勝ったよ」
7_ 仲間の奮闘を笑顔で見守る
8_ 力いっぱい漕いで前へ　9_ 漕者交代。「俺に任せろ！」　10_ 決勝戦。頑張るぞ　11_ 転覆するハプニングも
12_「きゃー！冷たーい！」。空き時間に海辺ではしゃぐ　13_ たくさんの人が参加した餅まき　14_ まさき音頭を楽しむ観客　15・16_ 子どもから大人まで笑顔がはじける　17_ ビアガーデンを楽しむ人たち　18・19_ みんなで楽しんだフィナーレの花火

団体の部

団体の部優勝

はんぎりライダー（写真左から）

田中浩介 さん　**中川智博** さん

相原俊二 さん　**西畑佳樹** さん

このメンバーで出場したのは、今回が初めてです。第３漕者が抜かれてしまうというハプニングがありましたが、アンカーが最後に抜き返して会場も盛り上がったのではないかと思います。

メンバー全員が役場の職員で、入庁時からはんぎり競漕に出ているため、みんな10年以上の経験があります。若手に負けたくないという思いと、町の行事を盛り上げたいという思いで頑張りました。これからも、オリンピック種目入りを目指してはんぎり競漕を盛り上げていきたいです。

一般の部

一般の部優勝

若江大樹 さん　**鈴木花菜** さん

【若江さん】 昨年は１位に２はんぎり差をつけられて２位だったので、その悔しさをばねに頑張りました。

自分なりの速く漕ぐコツは、スクワット運動をいかに大きな動作で行うかです。今回新記録を出したので、来年は今年の自分を超えられるように頑張りたいです。

【鈴木さん】 やるからには優勝したかったので、とてもうれしいです。

昨年東レに入社し、初めてはんぎりを経験しました。ゴール前に太ももがきつくなってしまったので、今年は１カ月前から週５回のスクワットで太ももを鍛えました。来年は、新記録を出して優勝したいです。

子どもの部

子どもの部優勝

宮内みちる さん　**諏訪颯汰** さん

【みちるさん】 ２位の菊池さんには予選でも練習でも抜かれていたので、決勝で勝ててとてもうれしいです。しっかり膝を曲げて漕ぐことができました。

速く漕ぐコツは、前のめりになって斜め前に出ることです。中学生になったら、団体戦に出場して１位を目指したいです。

【颯汰さん】 最後は接戦でしたが、「頑張って１位を取るぞ」という強い気持ちがあったから勝てたんだと思います。

今回は初めての挑戦だったので、練習を始めたときはぐるぐる回って全然進めませんでした。来年も北伊予小学校の後輩に優勝してほしいです。

1_ 団体戦決勝。逆転するアンカー　**2～4**_「おめでとう」。表彰を受ける優勝者たち
5_ 表彰後のインタビューで勝利の喜びを語る

◉はんぎり競漕Ｈ－１グランプリの結果

子ども男子の部
1位　諏訪颯汰（北伊予小）
2位　滝澤宏樹（岡田小）
3位　門田壮史（北伊予小）

子ども女子の部
1位　宮内みちる（松前小）
2位　菊池里桜（松前小）
3位　西田愛菜（北伊予小）

一般男子の部
1位　若江大樹（東レ）
2位　森　健（東レ）
3位　久保貴章（松前社協）

一般女子の部
1位　鈴木花菜（東レ）
2位　河内裕里（フリー）
3位　傍士愛菜（岡田中）

団体戦
1位　はんぎりライダー
2位　フクマスとゆかいな仲間たちB
3位　岡田中学校C

はんぎり甲子園（高校対抗）
1位　今治北高等学校大三島分校
2位　伊予農業高等学校A
3位　新田高等学校A

Topics

高校生が「はんぎり」を体験

伊予高等学校はんぎり講習会

はんぎりの魅力を高校生へ

伊予高等学校で７月11日、本町職員が講師を務めた「はんぎり講習会」が行われました。これは、地域の伝統や歴史を知ってもらうため、毎年１年生を対象に行われているものです。

講習会では、まず始めに講師がはんぎりの漕ぎ方を実演。体の上下運動だけで進む様子を初めて見た生徒たちは、「なんで進むの？すごーい！」などと驚きの声を上げていました。

その後、ほとんどが初心者の中で行った体験では、プールに落ちてしまう生徒が続出。それでも何度か練習を続けているうちに、コツを掴んで楽しんでいました。

伊予高等学校１年

谷本和舗（かずほ） さん

今回初めてはんぎりを体験しました。いざ乗ってみると、全然前に進めずその場で回転したり沈んでしまったりしましたが、とても楽しかったです。

夏祭りに「Ｈ－１グランプリ」を開催していることを知ったので、今後ぜひ挑戦してみたいです。

◉まさき音頭の結果

踊り部門
1位　伊予民踊研究会
2位　婦人会&ボラ連
3位　松前町民生委員児童委員協議会

表現部門
1位　松前小・中PTA連
2位　岡田小・中PTA連
3位　北伊予小・中PTA連

踊り部門

踊り部門優勝
伊予民踊研究会　　早瀬和子 さん

優勝できると思っていなかったのでとても驚きました。

メンバーは20代～80代、まさき音頭の経験は3カ月～30年以上と年齢も経験年数も幅広いですが、みんな踊りが大好きでチームワークも抜群です。伊予民踊研究会の中でも町内在住の若手を中心に選出し、ベテランが若手を教えながら練習してきました。来年も優勝を目指して頑張りたいです。

表現部門

表現部門優勝
松前小・中PTA連　　篠永亮 さん

今回、町内小中学校6校が一丸となって頑張った結果、表現部門の上位をPTA連で独占することができました。

北伊予校区は「ひまわり」、岡田校区は「はんぎり」、松前校区は「おたたさん」をテーマに特色を出し、人数が多いので各校区ごとにしっかり練習して本番に臨みました。子どもたちも楽しめたようでよかったです。

新田青雲中等教育学校

松山北高等学校

伊予農業高等学校

松山聖陵高等学校

松山中央高等学校

松山東高等学校

伊予高等学校

新田高等学校

松山工業高等学校

松山商業高等学校

松山南高等学校

松山城南高等学校

はんぎり甲子園

初出場で初優勝
さらに新記録樹立！

今治北高等学校大三島分校

（写真左から）
三川幹哉（みきや） さん
水原拓海（たくみ） さん
阿部潤也（じゅんや） 先生
藤原陸（りく） さん
越智賢洋（まさひろ） さん

今治北高校大三島分校が初優勝

はんぎり甲子園の優勝者は、初出場の今治北高等学校大三島分校の皆さん。昨年覇者の松山中央高等学校の記録を0秒68上回り、2分8秒33の新記録を出しました。

出場メンバーは、小中学校から一緒の仲良し4人組。筒井出身の阿部先生指導の下、学校近くの海で練習に励みました。優勝に対し、「まさかの優勝でとてもうれしい。落ち着いて楽しめたのがよかった」と振り返る皆さん。「練習で掴んだ、『ゆっくり大きく、しっかり蹴る』というコツを伝え、来年は後輩に託したい」と話していました。

「はんぎり甲子園」は、松前町オンリーワンの競技である「はんぎり競漕」の知名度を上げたいという思いで、町長就任時の平成28年度に初開催しました。以降毎年各高校を訪問し、出場のお願いをしています。

今回、今治北高等学校大三島分校の皆さんが優勝したことで、東予や南予地域からの出場校が増えるのではと期待しています。今後は全国放送のテレビで取り上げてもらうなどして、県外からも参加校が集まるような競技に成長させたいですね。

岡本靖町長